

湘南地区自治会活動の活性化に向け 各自治会長との課題・その対応策を検討

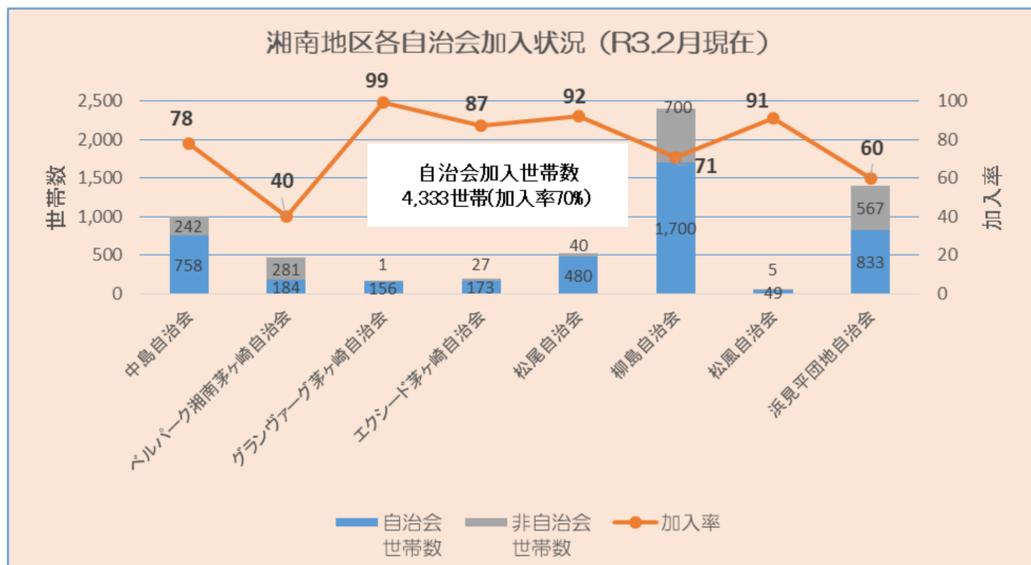


表1 湘南地区自治会加入状況

自治会長部会 会議の様子

私たちの住む湘南地区は、中島、柳島、松尾、浜見平団地、松風、エクシード茅ヶ崎、ベルパーク湘南茅ヶ崎、グランヴァーグ茅ヶ崎の8自治会区域が活動範囲となっています。

自治会が他のスポーツや趣味の会などの団体と異なるのは、災害時をはじめ日常生活の中での様々な問題（環境、福祉、交通安全、地域安全、防災など）を、住民相互が協力、連携し、自分たちのまちを良くしていこうとする意思を持っている点です。また、自治会は、災害時をはじめ日常生活の中での様々な問題を地域住民が共同で解決し、少しでも良い地域社会を築くためのものです。

昨今、自治会活動での抱えている課題は、自治会員の減少、ゴミ集積所の管理、コロナ禍での回覧方法、役員選出、会議の開催等多々あります。

そこで、今回これらの課題の共有を図り、各自治会の現状を確認した上で、その対応策について、2月21日(日)コミセン湘南に於いて、各自治会長に集まって戴き第1回自治会長部会を開催しました。第1回目のテーマは、下記の通りです。

○自治会会員減少に関する各自治会加入の状況確認 (表1)

- 各自治会加入率は、バラツキはありますが、湘南地区全体では70% (加入世帯数4,333世帯) となっています。

- 自治会の未加入者が、加入しない理由としてあげる主な理由は、「自治会加入のメリットがない」「会員になると役員をやらされる」「地域のことがわからない」等が挙げられました。

○ゴミ集積所の管理について

- 不法投棄、分別がなされていない、指定日が守られてない等が挙げられました
- 管理強化のため防犯カメラを設置した自治会もありました。

今後、自治会長部会を定期的を開催し、これらの課題に対する対応策について検討していきます。